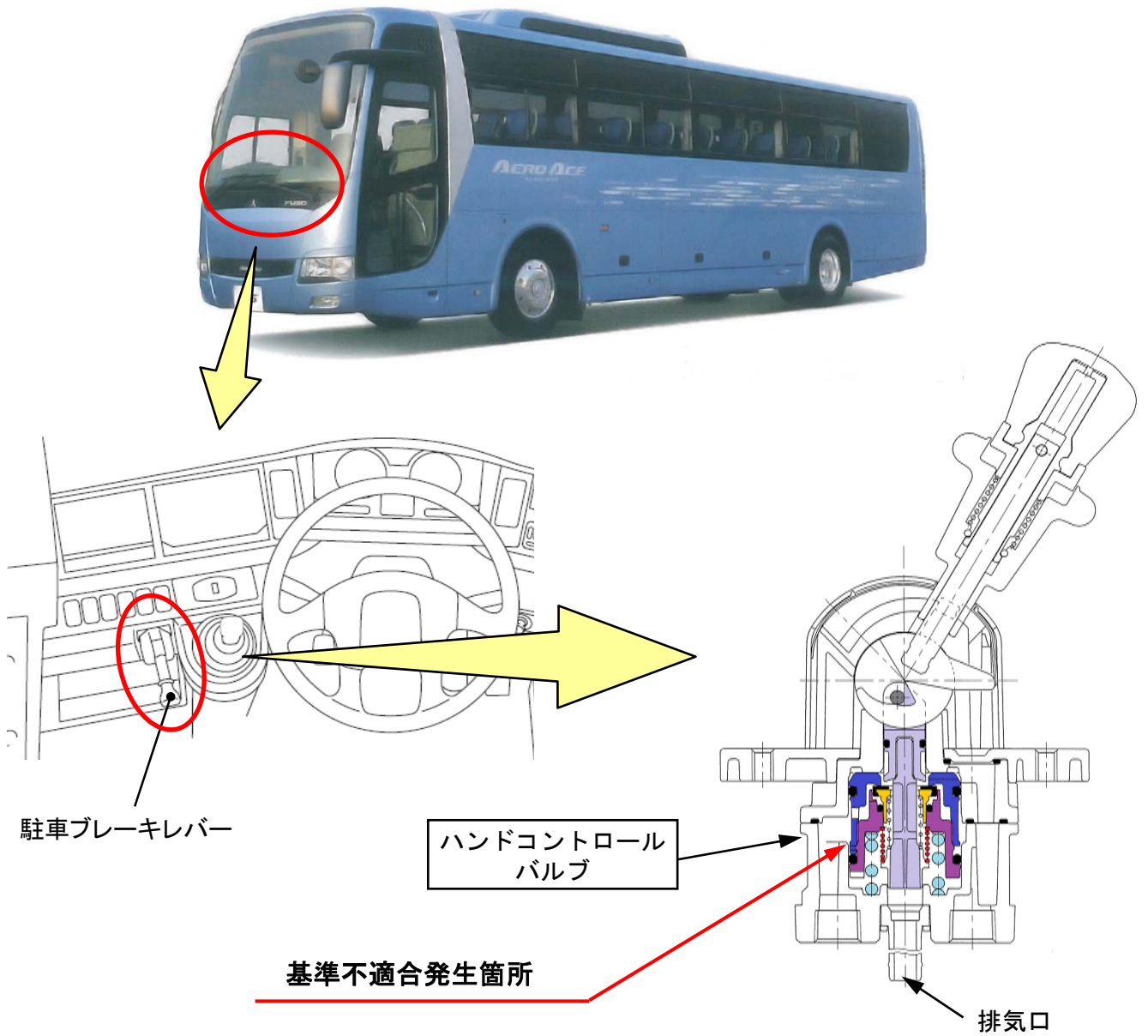


改善箇所説明図



大・中型バスにおいて、駐車ブレーキを作動させるハンドコントロールバルブ内のピストンの構造が不適切なため、圧縮空気中に含まれる水分によってピストンの全長が増大し、排気バルブの開度が小さくなる場合があります。そのため、駐車ブレーキチャンバーからの排気が遅くなり、駐車ブレーキに作動遅れが生じ、そのままの状態で使用を続けると、駐車ブレーキが効かなくなり、車両が動き出すおそれがある。

改善措置の内容

全車両、ハンドコントロールバルブを対策品に交換する。

注 : は、交換部品を示す。

識別 : 作業完了車には、車両左後方点検リッド裏の位置に「HB133」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。